

COMPACT SEWING MACHINE

PROZA
Grande

コンパクトミシン プローザ グランデ

MODEL : PGZ-0229

取扱説明書



- このたびは当製品を、お買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
- ご使用になる前に、この取扱説明書を必ずお読みください。
- お読みになった後は、必ず保管してください。


***** 仕様 *****


- 電源 : AC100V 50/60Hz 14.9VA
DC 6V 1000mA
- コードの長さ : 約170cm
- 本体サイズ : 約W26×H23.5×D12cm
- 本体材質 : ABS樹脂
- 保証書 : お買い上げ日より1年間
- 本体 重量 : 約1600g

安全上のご注意 ご使用前によくお読みのうえ、正しくお使い下さい。

この注意事項は、安全に正しく商品をお使いいただき、危害や損害を未然に防止するため、必ずお守りください。


■誤った使いかたをした時、生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し説明しています。

 **警告** この表示は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容。







 **注意** この表示は、「障害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される」内容。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し説明しています。

 このような絵表示は、「禁止」です。してはいけない内容。

 このような絵表示は、「強制」です。必ずしていただく内容。

警告

- | | |
|---|---|
|  | ●改造はしないでください。また修理技術者以外の方は、分解や修理をしないでください。火災・感電・けがの原因になります。 |
| | ●ACアダプターをご使用の際、交流100V以外では使用しないでください。火災・感電の原因になります。 |
|  | ●子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところでのご使用や放置はしないでください。感電・ケガの恐れがあります。 |
| | ●針の交換/ポビンの取り外し/お手入れなどの作業を行う場合は必ず電源のOFFを確認もしくはACアダプターや乾電池を抜いてください。ケガの恐れがあります。 |
|  | ●電源コードを傷付けたり、破損したまま使用したり、加工したり、無理に引っ張ったり、ねじったり、束ねたまま使用したり、重い物を載せてご使用しないでください。火災・感電の原因になります。 |
| | ●付属のACアダプターをご使用ください。故障の原因になります。 |
|  | ●ACアダプターの刃および刃の取り付け面に、ホコリが付着していないか確認し、刃の根元まで確実に差込んでください。火災・感電・の原因になります。 |
|  | ●水につけたり、水をかけたりしないでください。ショート・感電の原因になります。 |
|  | ●お手入れや使用しない時・収納時はACアダプターをコンセントから抜いてください。又、乾電池の場合も本体から抜いてください。不意に作動して、ケガをしたり、火災・感電・の原因になります。 |

安全にご使用いただくために

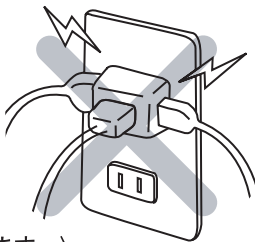
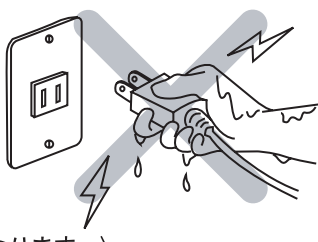
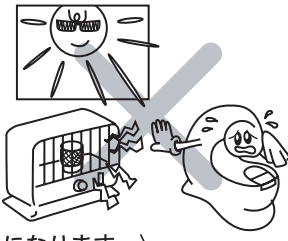

 **注意：下記の注意事項を守って、正しくご使用ください。**

- 電源スイッチとフットペダルを同時に押さないでください。
- 乾電池とACアダプターを同時に使用しないでください。
- 乾電池が正しい位置に入っているか、確認してください。
- 連続して長時間のご使用はお避けください。
- ジーンズの裾上げが一番厚い部分が、8枚重なっているので使用には適しません。
- 付属のACアダプター以外のご使用はお避けください。
- 適切な乾電池をご使用ください。

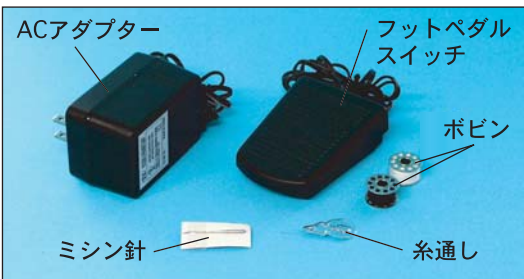
⚠ 注意

⊘	●ハンドホイールを無理に回したりしないでください。針が折れてケガをしたり、故障の原因になります。
	●フットペダルの上に物を置かないでください。ミシンが動いたり、モーターが焼け切れたりする恐れがあり非常に危険です!!火災・ケガ・故障の原因になります。
	●布を無理に引っ張らないでください。針が折れてケガをしたり、故障の原因になります。
	●ミシンをかける時は、ボビンカバーを閉じてください。ケガや、故障の原因になります。
🚫	●てんびんや針部などの可動部を、触らないでください。特に、乳幼児には触らせないようにご注意ください。ケガ・故障の恐れがあります。
	●お子様ご使用の際は、特に安全面に注意し、大人の管理の元でご使用ください。ケガや故障の原因になります。
❗	●ミシンを操作している時は、非常に危険なので、針から目を離さないようにしてください。ケガの恐れがあります。
	●曲がった針は、ご使用しないでください。針が折れてケガや、故障の原因になります。

⚠ 注意

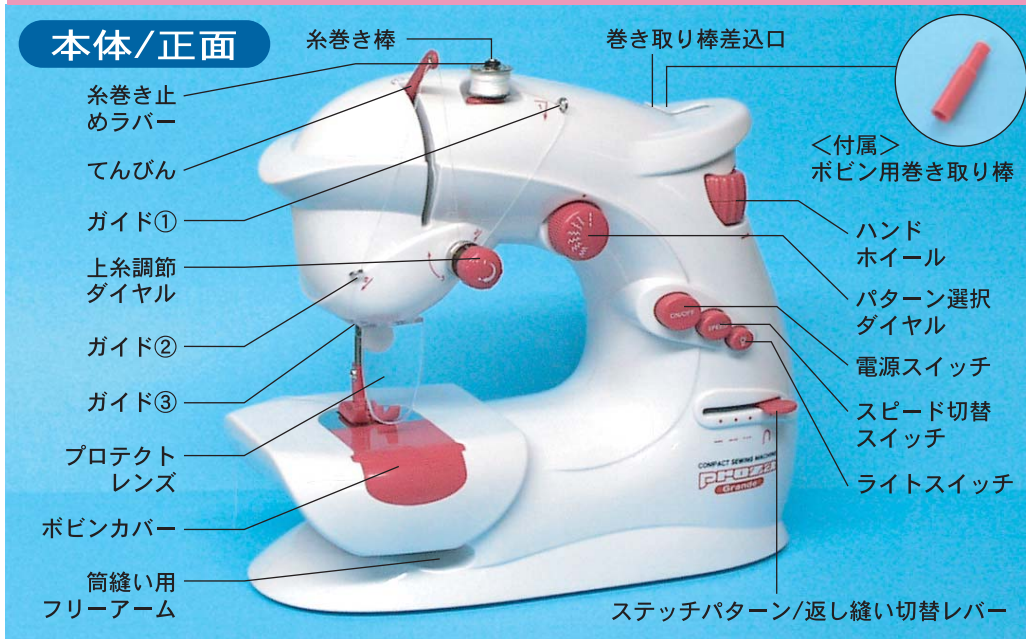
⊘		⊘	
タコ足配線はしないで下さい。 〈火災の恐れがあります。〉		ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。 〈感電の原因になります。〉	
⊘		⊘	
直射日光のあたるところや、高温多湿な場所に置かないでください。 〈変形・故障の原因になります。〉		本体に重い物を置いたり、強い衝撃を与えないでください。 〈変形・故障の原因になります。〉	

付属品



- 糸通し×1
 - ミシン針×1〈予備〉
 - ボビン×2〈予備〉
 - フットペダルスイッチ×1
 - ACアダプター×1
- ※本体に取り付けているものは除く

1.各部の名前



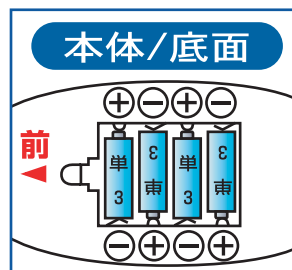
2.乾電池の入れ方

ご使用前によくお読みのうえ、正しくお使い下さい。

1. ミシン本体の底面にある電池ケースのフタを開けてください。
2. 単三乾電池4本（別売）をケース内に表示している通りに入れてください。
3. フタを元通りに取り付けてください。

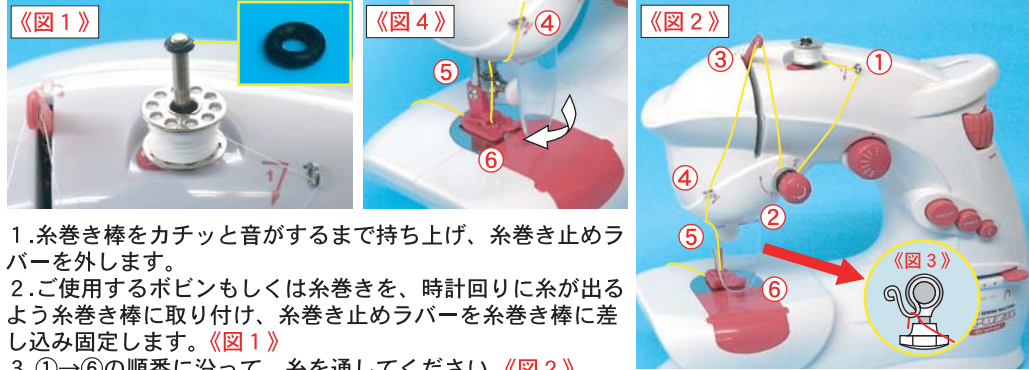
⚠ 注意：電池を入れる前に電源スイッチがオフになっている事を確かめて下さい。電源スイッチをオンにしたまま電池を入れると、突然動き出してケガの原因になります。

- ・古い電池と新しい電池を混ぜて使用しないでください。
- ・アルカリ電池とマンガン電池を混ぜて使用しないでください。
- ・充電電池は使用しないでください。
- ・液漏れ防止の為、長時間ご使用しない場合は電池を取り外して保管してください。



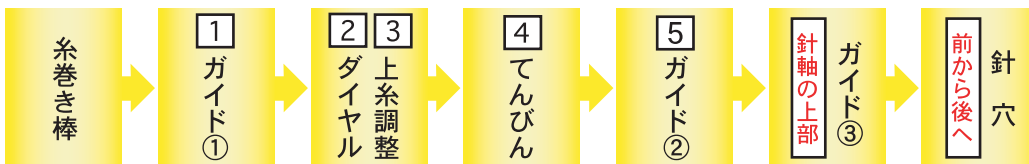
3.上糸のセッティング方法

▲注意：上糸のセッティングの際は 電源スイッチを押さないように注意してください。



- 糸巻き棒をカチッと音がするまで持ち上げ、糸巻き止めラバーを外します。
- ご使用するボビンもしくは糸巻きを、時計回りに糸が出るよう糸巻き棒に取り付け、糸巻き止めラバーを糸巻き棒に差し込み固定します。《図1》
- ①→⑥の順番に沿って、糸を通してください。《図2》
- ガイド①に糸を通した後、上糸調整ダイヤルの下側から皿の間に糸を挟み、次に通します。
- 本体/裏側にある押さえレバーを下にさげて布押さえプレートを降ろし、ガイド③に糸を通して。《図3》そしてハンドホイールを右方向に回して、針を一番上にあげて糸を前から後へ通してください。(方向を間違えると縫えないのでご注意ください。)通した後は10cmほど残しておいでください。《図4》

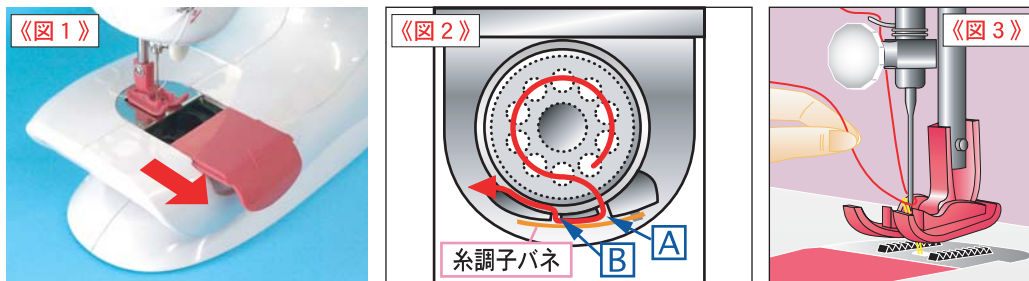
上糸を通す順番 《□内の数字は製品にプリントされている番号》



4.下糸のセッティング方法

▲注意：上糸のセッティングの際は 電源スイッチを押さないように注意してください。

- ボビンカバーをスライドさせて取り外します。《図1》
- ボビンから糸を引き出し、反時計回りになるようにボビンホルダーへセットしてください。
- ボビンから引き出した糸を、Aの溝に内側から外側へかけて、糸調子バネの隙間にそってBの溝に外側から内側へ糸をかけて、10cm程度引き出しておきます。《図2》
- 上糸の端を左手で持ち、右手でハンドホイールを右側方向にゆっくり回転させます。
- 針が針板に入り、再び上がり高い位置で止めて上糸をゆっくり引くと、自動的に下糸が輪になって引き上がってきます。(下糸を引き出してください。)《図3》
- 下糸と上糸をそろえて、布押さえプレートの下から後ろの方へまわします。
- ボビンカバーを元通りに溝にそってスライドさせて戻してください。無理に閉めると破損の原因になります。



5. 縫い方

- ▲ 縫い始める前に、必ず下記項目をご確認ください。●●●●●●●●●●
- ●糸を通す方向と順番は正しいですか？
- ●準備した布で失敗しないために、ハギレやあまり布で試し縫いをしてください。
- ●このミシンは縫う速度やステッチを調節出来るので、まず「遅い」で直進縫い/ジグザグ縫いや返し縫いをして、慣れてきたら使いやすい速度でご使用ください。

縫い始め

1. パターン選択ダイヤルで、お好みの縫い方を選びます。【詳しくはパターン選択ダイヤルの切替を参照。】
2. ステッチパターン/返し縫い切替レバーでお好みのステッチを選びます。【詳しくはステッチの調節を参照。】
3. ハンドホイールをまわして、針を一番高い位置まで上げてください。
4. 押さえレバーを上にあげて、布押さえプレートを持ち上げ、下に布をセットします。
5. 押さえレバーを下にさげて、布押さえプレートを降ろします。右手でハンドホイールを右側方向に回して、針を布地に差し込み、針が下に降りたところで止めます。
6. 電源スイッチを押して縫い始めます。このとき布を引っ張らないでください。【フットペダルでも作動します。】
7. 縫い終わったら止めるために、電源スイッチを押してください。

フットペダルスイッチの使い方

▲ 注意：フットペダルをご使用のときは、常に電源スイッチを「OFF」にしておいてください。

1. 電源スイッチを「OFF」にした状態で、右下側のフットペダルジャックに差し込んでください。
2. フットペダルを踏むとミシンが動き出し、離すと止まります。

ステッチパターンの調整

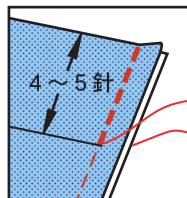
▲ 注意：本縫いの前に、ハギレなどで必ず調整を行ってください。

- このミシンはステッチの長さを、3段階切替ができます。
- ・レバーの位置が一番左のとき、ステッチの長さは最長。
 - ・レバーの位置が右側のとき、ステッチの長さは最短。
 - ・レバーの位置が一番右側のときは返し縫いになります。



返し縫い

1. 縫い始めと、縫い終わりは4～5針位返し縫いすると、糸がほつれにくくなり、糸しまつがきれいに出来ます。
2. 返し縫いが必要なところで電源スイッチを「OFF」にし、ステッチレバーを一番右側に移してください。(左に移すと元の縫い方に戻ります。)



▲ 注意：返し縫いをするときは、必ず電源スイッチを「OFF」にしてください。
返し縫いは4 cm以上続けて、絶対に縫わないでください。(故障の原因になります)

縫い終わり

▲ 注意：布の端を越えて、布が無い状態でミシンを動かすと、故障の原因になります。

1. 縫い終わる手前5 mm位で電源スイッチ（フットペダル）を止めます。
2. 残りの部分は、ハンドホイールを手で回し、1～2針縫うようにして針を一番高い位置まで上げてください。
3. 押さえレバーを上上げて、布押さえプレートを上げます。布をそっとミシンの後ろへ引っ張り、10 cm引き出して、布に近いところで糸を切ってください。無理に引っ張ると、針が折れるのでゆっくり行ってください。

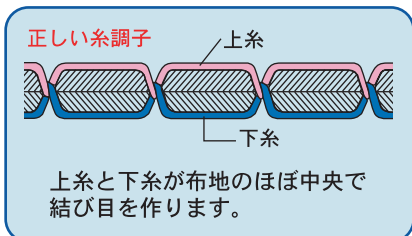
スピード調節

- 「SPEEDボタン」で縫う速さを、2段階切替できます。ボタンが出ている状態が「遅い」です。
- ボタンを押すと「速い」に切り替わります。再び押すと、元の速度に戻ります。

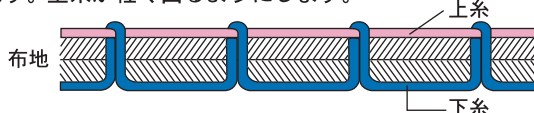
糸調子のとり方

▲注意：上糸調節ダイヤルは緩めすぎると、バネが外れますのでご注意ください。

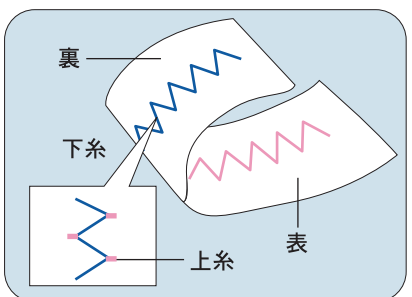
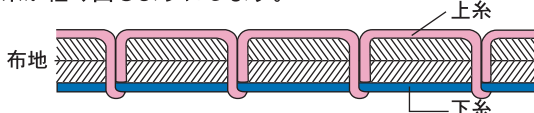
●上糸と下糸の張力が釣り合っていないと、縫い目が汚かったり、布にシワがよったりします。この調節のほとんどの場合、上糸の調節だけで間に合います。



1. 上糸が一直線になる。(布地の表面に見える糸。)
・上糸が締まりすぎて布地の表面に下糸が出てきます。
2. 上糸調節ダイヤルを時計回りと逆回転させて、ゆるめます。上糸が軽く出るようにします。



1. 下糸が一直線になる。(布地の裏側に見える糸。)
・上糸がゆるみすぎて布地の裏側に上糸が出てきます。
2. 上糸調節ダイヤルを時計回りに回転させて、締めます。上糸が軽く出るようにします。



◆ジグザグ縫いの糸調子

ジグザグ縫いの場合は、直線縫いのときより上糸調子をやや弱めにして、上糸が布の裏側に少し出るようにしますと、きれいに縫えます。
※直線縫いとジグザグ縫いの切替えは「パターン選択ダイヤル」によって異なります。
※くわしくは、「6.ジグザグの縫い方」にしたがってご使用ください。

ソーイングライト

▲注意：乾電池をご利用時、ミシンを使用しないときはスイッチを切ってください。電池寿命が短くなります。

1. 照明が必要な場合はスイッチを押してください。再び押すと照明が消えます。
2. 針に、糸を通すときや縫い目が見づらいときなどに役立ちます。



筒縫い

- 袖口や裾縫い用に、フリーアーム（テーブル下側の切れ込み）設計されております。
- フリーアームに通すと、筒縫いが簡単にでき、とても便利です。

プロテクトレンズ

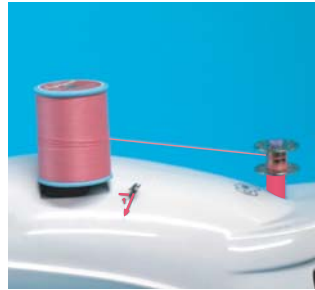
- 使用中に針から指を保護したり、縫い目の確認や、針に糸を通す時に拡大で見える便利な、ルーペになっています。
- プロテクトレンズが必要無かったり、作業のジャマになる場合は、手前にスライドさせると取り外せます。

▲注意：プロテクトレンズを無理にはずすと破損しますので必ず本書にしたがってください。

7.糸巻きからボビンへ糸を巻き取る方法

▲注意：この作業を行うときは、必ず上糸を取り外し、ボビンホルダーから下糸を取り外してください。

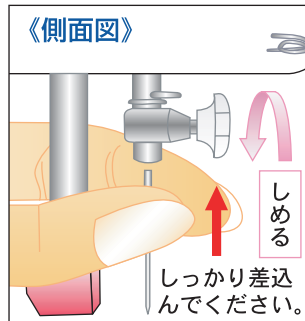
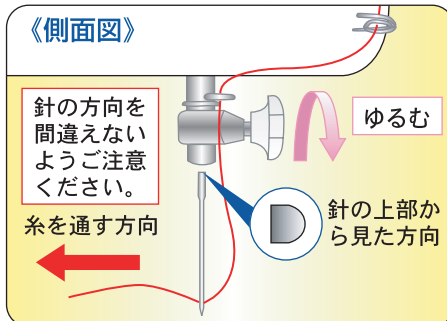
- 1.ボビンホルダーからボビンを取り外してください。
- 2.時計回りに糸巻きを、糸巻き棒に取り付けて、ボビン用巻取りピンに空のボビンを取り付けます。
- 3.糸巻きより糸を引き出し、ボビンに数回糸を時計回りに巻きつけてください。
- 4.スピード調節を「遅い」にして、電源スイッチを押します。鉛筆や指などで、均等に糸が巻き上がる様に糸のバランスをとってください。
- 5.ボビンが巻き終わったら、電源スイッチを「OFF」にしてミシンを止めて糸を切りボビンを取り外してください。



8.針の交換方法

▲注意：作業は安全のため、電源スイッチが入っていないことを確認して乾電池を取り出す、またはACアダプターのコンセントを抜いてください。電源が急に入ると大変危険です。

- 1.電池もしくはACアダプターのコンセントを抜いてください。
- 2.ハンドホイールを手で回し、針を一番高い位置まで上げてください。
- 3.針を手でつまみながら針固定ネジをゆるめ、古い針を下へ抜取るようにはずします。
- 4.新しい針の平らな面を向かって後側に向け、奥までさし込みネジをしっかりと締めます。(3.4.の作業時に針をミシンの中に落とさない様、気をつけてください。しっかり差込まないと抜け落ちるので必ず確認してください。)



9.お手入れの方法

- 電源スイッチを「OFF」にします。
- ACアダプターをコンセントから抜く、もしくは電池ケースから乾電池を抜き取る。
- 汚れは、ぬるま湯か中性洗剤に浸けた柔らかい布をかたくしぼって拭き、さらに乾いた布で洗剤が残らないように拭き取ってください。
- お手入れ後は、本体にホコリがたまらない様、箱や袋に入れて保管してください。

お願い

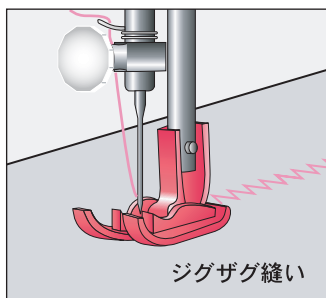
- お手入れに、シンナー・アルコール・ベンジン・アルカリ溶剤・クレンザー等研磨剤入り洗剤を使用しないでください。(変色・変質の恐れがあります。)
- 科学ぞうきんを使うときは、その注意書きに従ってください。

6.ジグザグの縫い方

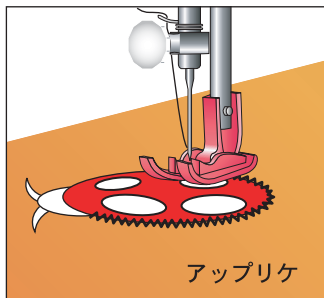
パターン選択ダイヤル

- ミシンで縫い始める前に、お好みのパターンを選んでください。
- 図1のようにダイヤルを回して、7パターンのステッチから選ぶことができます。
- 図2のステッチパターン/返し縫い切替レバーで、ステッチの長さを最長に設定してください。返し縫いにも選択したパターンが使用できます。

▲注意：パターンを切替えるときは、必ず針が一番高い位置にあることと、ミシンが止まっていることを確認してから行ってください。



ジグザグ縫い



アップリケ

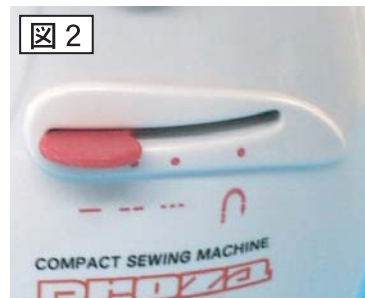


図2

パターン選択ダイヤルによって、直線縫いを含む7パターンのジグザグ幅を選ぶことができます。

■直線縫い

直線縫いは、ミシン縫製の基本で、どんな作品を仕上げる場合でも、必ず使われる縫いです。まっすぐな縫い、あるいは曲がりくねった縫いが思いのまま縫えるように、充分練習なさってください。

■ジグザグ縫い

- ジグザグ縫いは針を交互に左右へ縫い進みます。6種類のジグザグ幅から最適なものをお選びください。布地のはぎ合わせやアップリケ・紐つけなどのほか、飾り縫いにも広く用いられます。
- ジャージー・ニットなど伸縮性のある布地も縫製出来ます。

■縁かがり縫い

あらゆる布地の裁ち目のほつれを防ぐ縫い方です。

- 布地の端側一杯にあわせて縫います。《図1》
- あらかじめ布地の内側を縫い、後から縫い端を切り落とす方法もあります。《図2》この方法の場合には、縫い糸を切らないように注意してください。

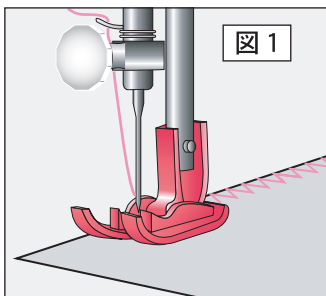


図1



図2

切り落とす

10.故障かな?と思ったら (故障と思われる前に、次の項目についてお調べ下さい。)

このような場合	原因	処置
<ul style="list-style-type: none"> 動かない フットペダルスイッチが押しても動かない。 	・乾電池が消耗していませんか？	・乾電池を交換してください。
	・乾電池の＋方向が間違っていて入っていませんか？	・乾電池の方向を確かめて正しく入れてください。
	・ACアダプターのコンセントが外れていませんか？又は、本体ジャックの接続が外れていませんか？	・コンセント又は、正しくジャックに差込んでください。
下糸が上がらない。	・ポビンから引き出す糸が短いと、上糸がからみにくい。	・説明書の指示に従い、10cm程度引き出してください。
	・ハンドホイールの回す方向が間違っていて入っていませんか？	・反対に回すと上がらないので、正しく回してください。
	・針に糸が正しく通っていますか？	・向かって前から後側へ正しく通してください。
下糸が切れる。	・水平釜の中で下糸がからんでいる。	・ポビンを一度取り出してセットしなおしてください。
	・下糸ポビンがからんでいる。	・ポビンに巻いている糸が不均等なため、ポビンに均等に巻いてください。
上糸が切れる。	・上糸のかけ方が違う。	・上糸のセッティング方法に従って正しく通してください。
	・上糸の調子が強すぎる。	・上糸調節ダイヤルをゆるめて糸の調子を合わせてください。
	・上糸に結び目がある。	・結び目を取り除いてください。
縫い目がとぶ。	・布地の素材や厚さが合っていない。	・厚すぎる生地への使用には適しません。
	・糸調子が合っていない。	・糸調子の取り方を読んで整えてください。
	・ポビンの巻き方が不均等になっている。	・均等に巻かれたポビンをご使用ください。
生地が縮む。	・上糸の調子が強すぎる。	・上糸調節ダイヤルをゆるめて糸の調子を合わせてください。
	・生地と針/糸/ステッチの長さが合っていない。	・ステッチの長さはステッチパターン調節レバーで調節ください。
針が折れる。	・生地が厚すぎて、針が耐えられない。	・重ね縫いはソフトデニム3枚程度です。
	・針が曲がっていた。又は止めネジがゆるんでいた。	・針止めネジはしっかり止めてください。
	・生地を引っ張りすぎている。	・手は軽く添えて、布送りに従ってください。

コンパクトミシン プロローザ[®] グランデ

MODEL : PGZ-0229 保証書

この保証書は、本書【取扱説明書】・本体貼付ラベル等の注意事項による正常なご使用で、保証期間中に故障した場合に、本書記載内容にて無料修理をさせていただくことを、お約束するものです。

保証期間中に正常な使用状態で、万一故障した場合には、保証書記載事項に基づき、無料修理いたしますので、お買い求めの販売店へお申し出ください。

お買い上げ年月日、販売店名など記入漏れがありますと無効となりますのでご注意ください。保証書は再発行いたしませんので、内容をご確認のうえ大切に保管してください。

保証規約

- 保証期間内でも、次の場合には有料修理となります。
 - 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - お買い上げ後の落下、設置場所の移動、引越し、輸送等による故障及び損傷。
 - 火災、天災地災（地震・風水害・落雷等）、塩害、公害や異常電圧による故障及び損傷。
 - 過酷な条件の下で使用されて生じた故障または損傷。
 - 本書のご提示がない場合。
 - 本書にお買い上げ日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - 使用中に生じる外観上の変化。（ケース・本体等の小キズなど）
 - 一般家庭用以外（たとえば業務用など）にご使用の場合の故障及び損傷。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan
- 本書は再発行いたしませんので、たいせつに保管してください。

保証期間		取扱販売店	
お買い上げ日 年 月 日から		店名 住所 電話番号	
本体は1年間（ただし消耗品は除く）			
お名前	ふりがな	様	
お客様住所	〒 □□□□ - □□□□	印	
☎	-		

輸入/企画/発売元

株式会社アルバジャパン

〒574-0032 大阪府大東市栄和町7-7

TEL : 072-870-7700 (代)